

患者さんパンフレット

四国がんセンター
血液腫瘍内科



ゼヴァリン療法を 受けられる方へ

さまへ

独立行政法人 国立病院機構
四国がんセンター
血液腫瘍内科 病棟

主治医

受け持ち看護師

2015年1月29日 作成
2023年11月17日 改定

私たち医療スタッフは

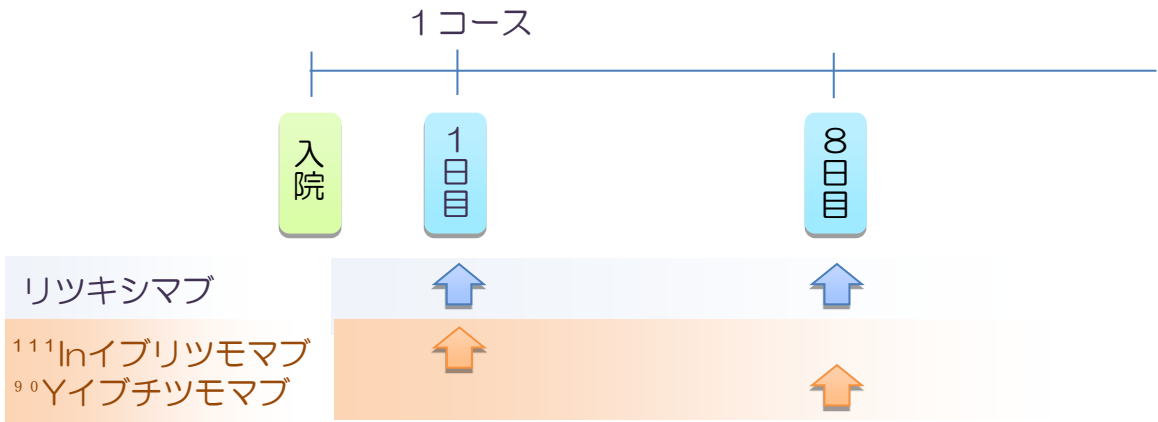
- I 入院や治療に対する不安を軽減し、
最良の状態での治療が受けられるようお手伝いいたします

- II 治療の副作用や苦痛を軽減し、
安全に治療を続けることができるようお手伝いいたします



ゼヴァリン療法のスケジュール

点滴投与のスケジュール



点滴投与時間

リツキシマブ

約3～6時間かけて点滴します

^{111}In イブリツモマブ

約10分かけて注射します

^{90}Y イブリツモマブ

約10分かけて注射します



この他に…

アレルギー予防や発熱予防のための注射薬や内服薬があります

詳しくは、医師・薬剤師より
治療内容・副作用についての
説明があります



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかかげ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は10～12日前後の予定です

治療の副作用は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





今日の目標

- ・入院生活や治療について医療スタッフの説明が理解できる
- ・わからないことは質問することができる

<時間>	<予定>	
10:00	入院 検温	【入院後に以下のことを予定しています】
10:30		
12:00	昼食	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください） ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・歯科受診 ・医師、薬剤師より抗がん剤治療の説明があります ・治療オリエンテーション ・説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをし、看護師にお渡しください ・印鑑は必要ありません ・入院診療計画書をお渡しします
14:00		
14:00	検温	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に制限はありません ・入浴は時間内であればいつでも可能です
		<p><お薬></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の病院で処方された薬については、一度お預かりし医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします
		<p><食事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません ・基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食となる場合があります ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください
18:00	夕食	<ul style="list-style-type: none"> ・眠れないときはお知らせください ・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください
19:00		
21:30	検温	
	消灯	

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・入院生活や治療に対する不安がないよう支援します



入院中の生活の注意点

- ◆感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいをしましょう
- ◆口の中は清潔にするよう心がけましょう
- ◆排泄を促すために水分をしっかりとりましょう
- ◆膀胱に尿が溜まると薬が腎臓や膀胱を刺激し、炎症を起こしますので尿意を感じたら我慢をしないでトイレに行きましょう
- ◆排尿時に痛みや残尿感がある場合には看護師にお伝えください



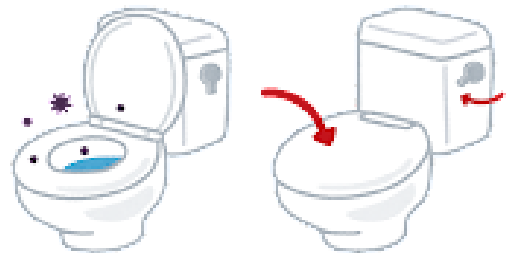
- ◆抗がん剤治療開始から治療後2日間ほどは、尿や便などから抗がん剤が排出されます。尿や便に直接触れても健康に直接被害を及ぼすことはありませんが、できるだけ周りに広げないように以下のことに注意しましょう

- 男性の方は飛び散り防止のため、
座って排尿しましょう



- 尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう
2度拭き取ると良いでしょう

- トイレの後、フタがある場合は、
フタをして水を2回流しましょう



- トイレのあとは石けんなどでよく手を洗いましょう
- 尿や吐いてしまったもので衣類が汚れた場合は、ほかの洗濯物と分けて洗濯しましょう



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>

<予定>

6:00 起床、検温
洗面、歯磨き

点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう
点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう

7:30 朝食

10:00 検温

点滴を始めます
予防的にロキソプロフェン錠（解熱鎮痛薬）を服用しましょう
リツキシマブ投与開始前から点滴終了30分後まで心電図モニターをつけます

リツキシマブ点滴開始前、開始後30分、リツキシマブの点滴スピードを上げる前、上げた後、点滴終了時、終了30分後に、体温、血圧、酸素飽和度を測定します

病棟での点滴終了後、2階のR1室で点滴を行います

12:00 昼食

フタをして水を2回流しましょう



14:00 検温

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気など気分が悪いときは我慢をしないでお知らせください
- 点滴中は、なるべく安静に過ごしてください
- 何か変わったことがあればナースコールでお知らせください

18:00 夕食

19:00 検温

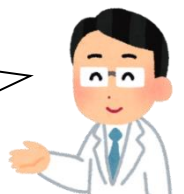


点滴が終了すればシャワー浴ができます
一番最後にお入りください
体調に応じて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いしますので、声をかけてください

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます
- 薬剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

10:00

検温

12:00

昼食

シャワー浴ができます
一番最後にお入りください
体調に応じて体を拭くこともできます

18:00

夕食

19:00

検温

21:30

消灯



- 針の入っていたところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 頭痛や吐き気など気分が悪いときは我慢をしないでお知らせください



フタをして水を
2回流しましょう

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 薬剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

10:00

検温

γカメラの撮影があります
(撮影の時間は決まっていません)

フタをして水を
2回流しましょう

12:00

昼食

シャワー浴ができます
一番最後にお入りください
体調に応じて体を拭きます



18:00

夕食

19:00

検温

21:30

消灯



頭痛や吐き気、便秘など気分が
悪いときは、我慢をしないで
お知らせください

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます





今日の目標

- 副作用症状出現時は医療スタッフに知らせることができる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食
10:00	検温
12:00	昼食
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



頭痛や吐き気、便秘など気分が悪いときは、我慢をしないでお知らせください

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます





今日の目標

- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・転倒しない

<時間>

<予定>

6:00

起床、検温
洗面、歯磨き

点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう
点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支点にしないようにしましょう

7:30

朝食

10:00

検温

点滴を始めます
予防的にロキソプロフェン錠（解熱鎮痛薬）を服用しましょう

リツキシマブの点滴開始前、開始後30分、リツキシマブの点滴スピードを上げる前、上げた後、点滴終了時、終了30分後に、体温、血圧、酸素飽和度を測定します

12:00

昼食



フタをして水を
2回流しましょう

14:00

検温

- ・針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- ・息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気、頭痛など気分が悪いときは我慢をしないでお知らせください
- ・点滴中は、なるべく安静に過ごしてください
- ・何か変わったことがあればナースコールでお知らせください

18:00

夕食

19:00

検温



点滴が終了すればシャワー浴ができます
一番最後にお入りください
体調に応じて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いしますので、声をかけてください

21:30

消灯

医療スタッフの目標

- ・アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます
- ・薬剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

6:00	起床
7:30	朝食
9:00	治療9日目に血液検査があります
10:00	検温
12:00	昼食
	シャワー浴ができます 投与後3日間は、一番最後にお入りください 体調に応じて体を拭きます
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯

- 針の入っていたところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 頭痛、吐き気、便秘など気分が悪いときは、我慢をしないでお知らせください
- 退院前日には退院後の日常生活について説明があります

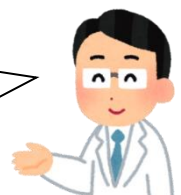


MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院日 月 日



今日の目標
・退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温

7:30

朝食

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします
次回外来予約票をお渡しします

10:00

退院
退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診日は

月 日 時の予定です

* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります
(状況に応じて検査があります)

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

・退院後の日常生活に不安や心配ごとのないよう支援します



退院後の日常生活について

★お薬

薬を飲んでいる方は、医師の指示どおりに服用してください
他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください

★清潔

入浴やシャワー浴をして体を清潔にしておきましょう
発熱時やだるさが強い場合は、入浴を控え温かいタオルなどで拭くようにしましょう

冬場など皮膚が乾燥していると皮膚が弱くなり、感染を起こしやすくなります
市販の保湿クリームなどで保湿をしましょう

抗がん剤の投与後、およそ5日目から10日目頃に口内炎が発生しやすくなります

- 口内炎予防のため、毎食後に歯磨きをしましょう
- こまめにうがいを行い、口腔内の乾燥予防に気をつけましょう
- 歯ぐきの傷つきを防止するため、歯ブラシは小さめの毛の柔らかいブラシを使うとよいでしょう
- やわらかい料理（お粥や、やわらかく煮込んだうどんなど）を多めにしたり、とろみをつけたり、裏ごしすると食べやすいです
- 料理は熱いものを避け、冷まして食べると炎症部位への刺激が少なくなります
塩分や酸味、香辛料の強いものは避けるとよいでしょう

★食事

バランスの良い食事を心がけましょう

食欲がないときは無理をせず、食べやすいものを食べられるときにとるようにしましょう

脂っこいもの、消化に悪いものや刺激物は避けましょう

においのないもの、のど越しの良いもの、味の濃いものが食べやすいようです
個別で避けたほうが良い食品がある場合は、医師または看護師から説明します



★活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう
疲れたときは十分な休息をとりましょう



★受診

定期的に外来を受診してください

外来受診時に検査のある場合は、医師から説明があります
検査は状況に応じてあります





- ◆ 38.0℃以上の発熱や咳が止まらない日が2～3日続くとき
- ◆ 吐き気が続き、水分・食事がほとんどとれない日が続くとき
- ◆ 鼻血や歯ぐき・傷口からの出血が止まらないとき
- ◆ 体を起こすこともできないほどの強いだるさが続くとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆ 四国がんセンターの連絡先 ◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15
(直通番号) 089-999-1112



ゼヴァリン療法を受けられる方へ